

わが校の歴史から

長い歴史に幕・統合 新たに義務教育学校「南砺市立五箇山学舎」へ

南砺市立上平小学校



五箇山の学び 未来へ

平成26年4月、旧上平小学校と平小学校が統合し、上平小学校が開校しました。平成28年に富山県建築賞を受賞した、木材や和紙をふんだんに利用した2階建ての学び舎で、上平っ子は12年間の歩みを重ねてきました。

本校は、世界文化遺産「相倉・菅沼五箇山の合掌造り集落」を校区にもち、令和7年にはユネスコスクールに認定されています。厳しい自然に寄り添いながら、雪道を越えてバスを通った日々は、学ぶことの喜びと、人と人を思いやる心を育ててきました。そして、「こきりこ」「麦屋節」等の郷土に伝わる民謡を歌い踊り継ぐ営みは、平・上平の地域を、また、世代を超えて地域の心を結び続けてきました。

令和8年4月、平中学校との統合により、義務教育学校「五箇山学舎」として新たな一歩を踏み出します。ここで培われた学びと絆、ふるさとを愛する心を、これからも変わることなく未来の五箇山の礎として、つないでいきます。

南砺市立平中学校



五箇山の人々に愛されながら

本校は、昭和22年4月に平村立平中学校として創立されました。その後、町村合併に伴う校名変更や南砺市立上平中学校との統合、校舎の新築等を経て現在に至ります。大空を舞う凧のように見える校章は、「合掌造り」と「平」の文字を合わせ、未来へ向かって羽ばたく平中学生をイメージしてデザインされました。

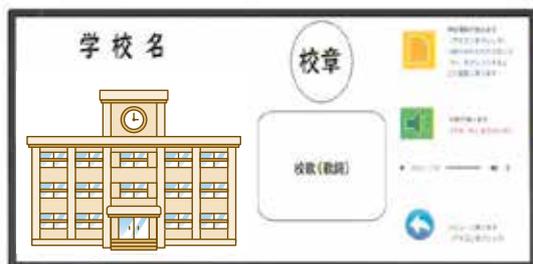
これまで、ふるさとの文化を学ぶ民謡学習や、小中高合同で行う運動会、自然を生かした体験活動を特色として、地域と共にある学校づくりを推進してきました。また、地域の指導者に支えられたスキー部の活動における全国大会での数々の功績は、本校の誇りであると同時に、夢や希望の実現に向かって挑戦し続ける生徒の励みとなっています。

4月からは、上平小学校と統合し、五箇山学舎として新たな歩みを始めます。五箇山の人々に愛されながら、郷土に誇りをもち、心豊かにたくましく学び続けてもらいたいと願っています。

お知らせ 学校情報閲覧コーナー「県内の学校の今」 毎年更新!

近代教育制度開始150周年を迎えた節目（令和5年）に「校歴等、学校情報調査」を実施したところ、県内すべての学校からご協力をいただき、令和6年4月より、子供たちをはじめ、広く県民の皆さんに、2階教育記念室で紹介しています。

現在、令和5年に行った調査時より、さらに学校の統廃合が進んでいます。そこで、毎年、統合校や新設校のご協力をいただき、開校した次の年から紹介しています。



学校情報のアイコン
学校情報が読めます

校歌のアイコン
校歌が聴けます

紹介する内容は、学校名、校舎、校章、校歌、教育目標や校歴等の学校情報です。
著作権を考慮し、当館内のPCの画面上のみでの検索・視聴とします。
なお、学校情報は冊子でも読むことができます。